

富士建設だより

No.125

2021年

●令和3年 5月31日発行

P2 新年度役員挨拶 (一社)富士建設業協会会長/石井源一氏

P3-4 会員名簿

P5 新所長:新署長あいさつ

田子の浦港管理事務所 所長/吉川正剛氏
富士労働基準監督署 署長/小嶋浩孝氏

P6-7 新入社員入社おめでとう

P8 ご入学おめでとう

P9-11 建退共への加入のおすすめ

協会活動報告

富士建設
撮影者

三尾祐一氏

●建設業中の新々富士川報

新年度役員挨拶



一般社団法人
富士建設業協会

会長 石井源一

昨年7月の豪雨では梅雨前線の影響により、国内の広い範囲において甚大な被害が発生しました。特に九州地方の球磨川など多くの河川の氾濫などの浸水被害、また土石流や地すべり等の土砂災害が多発し、鉄道や道路、橋梁などが流失しました。

こうした状況を踏まえ、令和2年12月11日、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定され、「激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策」、「予防保全型老朽化対策の加速」、「施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進」の各分野について、更なる加速化を図ることとしております。

また、一昨年に中国本土で発生し、全世界に感染者が広がった新型コロナウイルスの脅威は、未だ終息には至らず、日本全体の経済活動をも脅かす緊急事態が続き、建設産業にも大きな脅威となっているところです。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う社会経済や国民生活等への甚大な影響など、未曾有の危機から命と暮らしを守り抜き、従来のような社会経済活動や、「新たな日常」を実現することこそ、喫緊の課題となっております。

我々建設業界におきましては、全体として見れば、公共事業予算枠は安定的に確保されている状況ですが、社会資本整備の為の公共事業の適確な推進は、未来への投資であり、事業を効率的かつ円滑に実施し引き続き執行確保するため、【新・担い手3法】も踏まえ、施工時期等の平準化や適正価格での契約、適正な規模での発注、リモート型の新技術の導入やi-Constructionの推進、建設キャリアアップシステムの普及、週休2日の実現、生産性向上や働き方改革等の取り組みを一層強化する必要があります。

国土交通省の令和3年度当初予算では、一般会計5兆8,981億円(0.99倍)令和2年度第3次補正予算を含め9兆1,893億円(1.55倍)内、公共事業関係費5兆2,587億円(1.00倍)、令和2年度第3次補正予算を含め7兆1,929億円(1.37倍)、また、静岡県令和3年度当初予算も、一般会計総額は、1兆3,094億円(前年度比1.04倍)、そのうち投資的経費は1,841億円(前年度比0.91倍)となっております。

当協会は、経営と技術を適正に評価いただき、その優れた技術力により施工の向上に努めることで、安全で豊かな生活を目指し社会資本整備に対する大きな役割と責任をもつ担い手として、会員企業一体となり、英知を結集し新たな気概をもって、積極的に参画し行動しなければならないと思います。



副会長
清 哲也



副会長
西尾武博



副会長
井上有之



副会長
遠藤祐佐

創造と信頼

(地区別アイウエオ順 48社)



(株)井出徳建設(株)
代表取締役
井出清徳



(株)井上建設(株)
代表取締役
井上有之



(株)遠藤建設(株)
代表取締役
遠藤夏美



(株)大塚組
代表取締役
大塚泰子



(株)影山工業(株)
代表取締役
影山仁志



(株)勝又組
代表取締役
勝又 孝



亀井ブローガー工事(有)
代表取締役
亀井利充



(株)佐野組
代表取締役
佐野一二三



(株)三和工務店
代表取締役
遠藤祐佐



(株)田中組
代表取締役
阿部 彰



ダイエー工業(株)
代表取締役
鈴木重勝



(株)中野建設(株)
代表取締役
加藤銀次郎



(株)中村組
代表取締役
井澤省史



(株)西尾組
代表取締役
西尾武博



(株)仁藤組
代表取締役
仁藤嘉彦



(株)藤島組
代表取締役
遠藤公芸



(株)船山組
代表取締役
船山 勝



平和建設(株)
代表取締役
久保田貴久



松本工業(株)
代表取締役
佐藤義幸



(株)松山組
代表取締役
松山國成



(株)村松組
代表取締役
村松和欣



山口土建(株)
代表取締役
山口好美



和田建設(株)
代表取締役
鈴木美奈子



(株)渡辺組
代表取締役
渡邊育雄



渡辺ブローガー工事(株)
代表取締役
渡辺敏弘



(株)青木組
代表取締役
青木雅計



(株)イシカワ
代表取締役
石川亨



(株)井出恒組
代表取締役
増田隆俊



永將建設(株)
代表取締役
永田正二



(株)大石組
代表取締役
清哲也



(株)加瀬澤組
代表取締役
加瀬澤理



(株)川俣組
代表取締役
佐野孝



(株)クボダイ
代表取締役
佐野久夫



(株)小松建設
代表取締役
小松實



佐野藤建設(株)
代表取締役
佐野哲也



(株)鈴木組
代表取締役
鈴木統太



拓進建設(株)
代表取締役
佐野裕康



地成建設(株)
代表取締役
望月敏雄



(有)坪井組
代表取締役
坪井孝文



(株)坪井土建
代表取締役
坪井多恵子



(株)三与建設
代表取締役
三尾祐一



宮鉄建設(株)
代表取締役
遠藤秋芳



(株)村野
代表取締役
村野文政



(株)森下建設
代表取締役
森下孝一



(有)渡邊建設
代表取締役
渡邊定賢



(株)藁科組
代表取締役
藁科和義

広報誌【ふじ建だより】2019年121号以降変更となった代表者

(株)井出組
代表取締役
井出正浩

(株)藤島組
代表取締役
遠藤公芸

(株)井出恒組
代表取締役
増田隆俊

佐野藤建設(株)
代表取締役
佐野哲也

(株)鈴木組
代表取締役
鈴木統太

新所長・新署長挨拶



田子の浦港管理事務所
所長 吉川正剛

富士建設業協会員の皆様には、日頃より県港湾行政にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

駿河湾の最奥部、古くは「吉原湊」と呼ばれた田子の浦港は、富士山麓の南を流れる沼川と潤井川の合流点に「堀込式港湾」として築造され、地域経済の成長とともに工業港として順調に発展し、今年で開港から60年の節目を迎えます。

近年、船舶の大型化や大規模地震発生時の緊急物資輸送等に対応するため、中央地区に水深12mの耐震強化岸壁や泊地・航路が整備され、さらには、富士山と駿河湾を一望できる「ふじのくに田子の浦みなと公園」、「鈴川海浜スポーツ公園」が完成し、人の交流・港の賑わいに貢献していくものと考えております。

現在、老朽化した岸壁等港湾施設の長寿命化工事、富士市との連携による津波対策施設(第3波除堤機能強化)の検討を進めており、また、港内・港口水深を確保するための維持浚渫に関しましても、国と連携しながら機能保全工事を実施しております。

平成15年度から港内で実施しているダイオキシン類含有底質土砂の処理は、令和4年度のクリーン宣言(安全宣言)を目指し事業を進めております。

引き続き職員一同、港の利用者や地域の皆様と共に、富士地域の経済・産業の発展につながるよう、努めて行きたいと考えておりますので、今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、貴協会のさらなる発展を祈念し、新任の挨拶といたします。



富士労働基準監督署
署長 小崎浩孝

本年度、4月1日付けをもちまして富士労働基準監督署長を拝命いたしました小崎でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

富士建設業協会並びに会員の皆様には、日頃より労働基準行政の推進に御協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束がまだ見通せないなか、県内の経済情勢も引き続き厳しい状況にあります。このような状況においても、適正な労働条件の確保、労働環境の整備は不可欠であると考えております。

建設業界においては、特に、若年齢層の就業者が減少傾向にあり、将来的な建設工事の担い手不足等も懸念されているところです。「働き方改革の推進」により、労働環境の整備に取り組んでいただきますようお願いいたします。

また、当署管内における令和2年の労働災害の発生状況については、死亡者は2人で前年と変わらず、休業4日以上の死傷者数は488人で前年より36人減少となっております。本年も更なる減少を目指し、安全で安心して働くことができる現場を、ともに作っていきたく思っております。

会員の皆様には、引き続き御理解、御協力をお願いいたします。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様の益々の御健勝、御発展を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

協会活動報告

令和3年度定時総会

富士建設業協会(石井源一会長)は5月20日、富士建設業会館で令和3年度定時総会を開き、全ての議案を承認しました。新副会長に井上有之氏(井上建設)と遠藤祐佐氏(三和工務店)を選定しました。

石井会長は「新型コロナウイルス感染症はまだまだ収束せず、建設産業においても大きな脅威となっている。経験のない先行きが不透明な厳しい経済環境だが、協会の皆さまと英知を結集し、積極的な経営努力と並行しながら協会事業へのご協力をお願いしたい」とあいさつしました。

当日は関連団体の富士地区建設事業協同組合、建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会の総会も行い、全ての議案を承認しました。



安全パトロール

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一分会長)は令和2年10月～令和3年3月に管内の現場で安全パトロールを実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、規模を縮小して行われました。井上建設(株)が施工する小野製紙新工場新築工事の現場や、佐野藤建設(株)が施工する県道災害復旧(護岸)工事、(株)石井組が施工するコリドー富士建て替え工事などの現場を訪問し、検査項目に沿って施工体制、書類、就業人数などを確認しました。



交通誘導安全講習会

富士建設業協会(石井源一会長)は、静岡県建設業協会(石井源一会長)や三島建設業協会(小野徹会長)、沼津建設業協会(渡邊雄二会長)と共催で令和2年12月22～23日に富士市内で交通誘導安全講習会を開催しました。

講習会は新型コロナウイルス感染症対策を万全に講じた上で行われ、84人が参加しました。1日目は講義で自家警備の基本事項や関係法令を学び、2日目は合図の方法や応急措置などの実技訓練に加えて、効果測定やグループ討論などを行いました。

静岡県では工事を受注した建設業者の従業員が交通誘導警備を行う「自家警備」を令和2年10月22日から試行しており、自家警備ができる交通誘導員は交通誘導警備検定1・2級合格者もしくは県建設業協会が実施する交通誘導安全講習会の受講者に限られています。



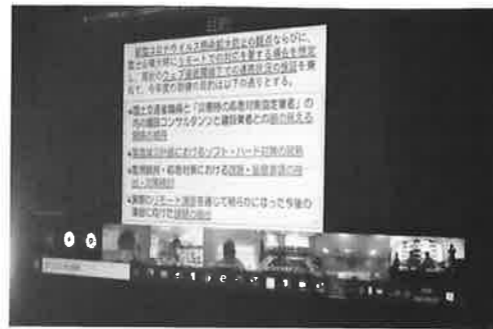
協会活動報告

リモートによる富士山噴火想定防災訓練

富士建設業協会(石井源一会長)は、国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所が1月21日に実施したリモートによる富士山噴火想定防災訓練に参加しました。同事務所が富士山噴火を想定した防災訓練をリモートで行うのは初めてです。協会からは8社8人が出席しました。

訓練はDIG形式(Disaster(災害)、Imagination(想像力)、game(ゲーム)の略称)によるウェブを活用したワークショップ形式で、富士山で噴火が発生する可能性があり火口想定箇所が判明し、弓沢川支川市兵衛沢で緊急減災対策として仮設堰堤を整備することを想定して行われました。

緊急施工の課題などの検討事項についてオンライン会議システムを活用して1つのファイルに参加機関で共有しながら検討を行いました。参加者は「実際の災害時にはウェブを使用することも考えられるので、定期的に活用する必要がある」と話していました。

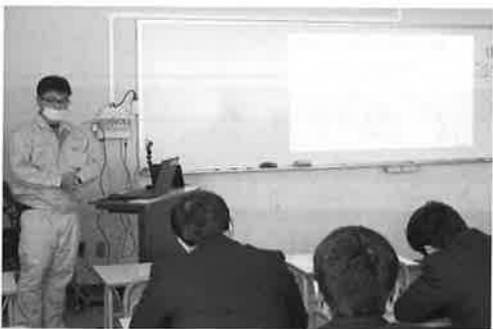


講師招請授業「富岳館卒業生と語る会」

富士建設業協会(石井源一会長)は、県立富岳館高校が2月18日に行った講師招請授業「富岳館卒業生と語る会」に協力しました。

講師招請授業は、建設業に興味・関心のある生徒が、若手技術者から現状を直接聞くことで自身の進路に生かせる情報を習得するために開催したものです。「富岳館卒業生と語る会」と題し、同校を卒業して建設会社に就職した職員や建設系の大学や専門学校に進学した学生ら合計6人を講師に招きました。当日は同校のテクノロジー系列の2年生12人が参加しました。

同協会会員からは㈱中村組と㈱石井組の職員が講師を務めました。㈱中村組の遠藤拓真さんは生徒たちに、「今は専門知識よりも一般常識を身につけて」と呼び掛けました。㈱石井組の赤塚智也さんは、「仕事や就職面接ではコミュニケーションが大切。趣味や学生生活の思い出などを充実させて話せることを増やすといいと思う」とアドバイスしていました。



協会活動報告

(仮称)新々富士川橋の現場見学会

富士建設業協会(石井源一会長)は、静岡県富士土木事務所が2月12日に官民の若手技術者を対象に開催した(仮称)新々富士川橋の現場見学会に参加しました。当日は協会員から4社4人が参加しました。令和5年度の完成を目指している(仮称)新々富士川橋の現場は、2月には地上高さ40メートルを超える国内でも有数の超大型750トン吊りクレーンを2台設置して橋桁を架設する工事を行っていました。



富士地区女性技術者座談会

富士建設業協会(石井源一会長)は、静岡県富士土木事務所が2月26日に開催した富士地区で建設や建設関連産業に従事する女性技術者による座談会に参加し、協会からは㈱小松建設の小松奈央さんや㈱石井組のグエン・ティ・ティエン・タムさんが出席しました。

座談会は富士地区のドローン操縦を含めた建設産業に従事する女性が交流する機会とするために開催したものです。県富士土木事務所や静岡女性パイロットによるICT活用促進企業組合(ドローンパイロット女子)の職員らが参加し、合計8人が出席しました。

座談会では、最初に各々が作成したプロフィールカードを見せながら自己紹介を行いました。続いてドローン女性パイロットやICT施工など参加者が仕事の事例を紹介した。その後、自由に意見交換し、女性技術者らは交流を深めていました。



2021年度富士分会開催講習会予定表

No	講習会名	開催日	申込書配布期間	申込期間	申込受付締切り日 受付時間	定員	受講料 (テキスト代込み)	
							会員	会員外
1	フルハーネス型安全帯特別教育 (全コース)	4月9日(金)	3月15日(月) ～24日(水)	3月15日(月) ～26日(金)	3月26日(金) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 9,200	会員外 10,010
2	フルハーネス型安全帯特別教育 (全コース)	4月20日(火)	3月29日(月) ～4月5日(月)	3月29日(月) ～4月7日(水)	4月7日(水) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 9,200	会員外 10,010
3	足場の組立て等特別教育 (6時間)	5月26日(水)	4月26日(月) ～5月7日(金)	4月26日(月) ～5月12日(水)	5月12日(水) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 8,700	会員外 9,510
4	職長・安全衛生責任者教育	9月14日(火) ～15日(水)	8月23日(月) ～31日(火)	8月23日(月) ～9月2日(木)	9月2日(木) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 15,600	会員外 16,100
5	地山・土止め 支保工作業主任者	10月26日(火) ～28日(木)	9月27日(月) 10月5日(火)	9月27日(月) 10月8日(金)	10月8日(金) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 15,620	会員外 16,620
6	足場の組立て等 作業主任者	11月16日(火) ～17日(水)	10月20日(水) ～29日(金)	10月20日(水) ～11月2日(火)	11月2日(火) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 11,680	会員外 12,680

※新型コロナウイルス感染防止のため各講習定員20名といたします
 ※受講の際、発熱・咳など体調不良の方、またマスク不着の方は受講をお断りさせていただく場合がございます
 ※テキスト金額が変更になった場合、受講料も変更になります。

※必ず事前に電話予約をお願いします。
 ※詳細は、事務局へお問合せ頂くか、ホームページをご覧ください。
 《お問い合わせ先》 問合せ受付時間 8:30～16:30
 建業防富士分会(富士建設業会館内)
 (TEL) 0545-61-2838
 (FAX) 0545-64-5228
 (URL) <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

近隣の分会にて開催の講習会については、
 下記に直接お問い合わせください。

分会名	電話番号
沼津分会	055-943-6726
三島分会	055-975-0332

自宅でも、現場でもネット環境さえあれば

動画でラクラク、CPDS6ユニットが無料でとれる!!

建通新聞社は、建設関連の技術や工法が動画で分かる「建設技術・工法動画サイト」を運営しています。
 技術・工法の情報や資料の収集だけでなく、メインのコンテンツである「CPDS認定動画」を視聴すれば、無料でCPDSの単位
 (最大6ユニット)が取得できます。
 サイト内のサービスはすべて無料(会員限定サービスを含む)で利用できます。



無料の動画でCPDSがとれる
 「建設技術・工法動画サイト」
<https://cpds.kentsu.co.jp>
 株式会社 建通新聞社

四つの特長

- ① 動画で一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が認定するCPDS(継続学習)プログラムが受けられます。
- ② 動画で技術・工法の情報を詳しく知ることができます。
- ③ パンフレットがダウンロードできます。
- ④ 技術情報の資料請求、お問い合わせができます。

ぜひ、技術・工法の情報収集や継続学習の場として利用してください。
検索は 建通 動画 で (株)建通新聞社

訃報



株式会社
鈴木組

代表取締役

鈴木源士 (享年64歳)

令和3年3月28日
 ご逝去されました。
 謹んでお悔やみ申し上げます。

編集後記

寄稿いただいた皆様ありがとうございました。私はこの度新たに広報委員となりました。微力ながらお役に立ちたいと思っております。宜しくお願い致します。新型コロナウイルスの問題が発生してから1年以上経過しました。春を迎え、びかびかの一年生や新入社員の方を目にする春の陽気も手伝い気持ちも新たに新年度がスタートしたと実感すると同時にここに来てようやく医療従事者や高齢者のワクチン接種が始まりコロナ禍の収束に向けた明るい兆しが見えてきました。明るい未来と一日も早くコロナを気にせず過ごせる日が来ることを願うばかりです。

(H.I)

◆ 発行人 ◆ (一社)富士建設業協会 広報委員会
 ☎(0545)61-2838 <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

広報委員メンバー

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| ● 担当副会長…遠藤祐佐 | ● 委員…山口好美 | ● 委員…石井 肇 |
| ● 委員…三尾祐一 | ● 委員…佐藤義幸 | ● 委員…鈴木統太 |
| ● 副委員長…鈴木美奈子 | ● 委員…森下孝一 | ● 委員…松本雄一 |

(一社)静岡県建設業協会
 広報誌「けんせつ静岡」～是非ご覧ください～
<http://www.sizkk-net.or.jp/>



「どぼくってオモシロイ!」を静岡県から。